

広報

第82号



山形大日報

令和7年4月24日発行

全国制覇

雄飛・無限の彼方へ



全国高等学校スキー大会 男子スペシャルジャンプ 優勝 布施飛雄真
(写真提供/山形新聞社)

令和六年度卒業式

令和七年三月一日、本校第一体育館にて、第八五回卒業式が行われた。残雪が全て溶ける暖かさの中、二八八名が晴れやかな門出を迎えた。新型コロナウイルスによる制限が緩和されたことで、大学・高校校歌の斉唱を行うことができた。卒業生総代による答辞や卒業生から保護者への感謝の言葉も情感に溢れ、感動的な卒業式となった。在学中に各方面で顕著な成績をあげ、各賞を授与された生徒の氏名をここに掲載する。



学長祝辞 学長代理 榎葉 繁紀 薬学部長

- 一. 学長賞 (学業部門)
 - 木村 理緒(新庄中)
 - 木内 文月(山大附中)
 - 木村 理緒(新庄中)
 - 矢萩 准大(山形一中)
 - 菊地 泰希(山形六中)
 - 代議員 議長
 - 鈴木 牙矢(山形十中)
 - 代議員 副議長
 - 原谷 祐希(神町中)
 - 大江 愛空(東根三中)
 - 学級委員長
 - 仲嶋 律(神町中)
 - H R 運営委員長
 - 野口慶太郎(山形六中)
 - 週番委員長
 - 桜井 翔陽(陵東中)
 - 保体委員長
 - 千歳 栖也(山形四中)
 - 環境整備委員長
 - 渡部 太心(増田中)
 - 図書委員長
 - 渡邊 結音(明倫学園中)
 - 女子部専門委員長
 - 川島和香菜(陵東中)
 - 応援委員長・團長
 - 島田 哲平(蔵王一中)
 - 文化部部长・令和五年度
 - 総務員
 - 田苗 妃叶(山形六中)
- 二. 学長賞 (学術・文化部門)
 - ダンスドリル部
 - 田苗 妃叶(山形六中)
 - (スポーツ部門)
 - 阿部 和人(酒田東部中)
 - 六. 精勤賞 五二名
 - 七. 学校長賞 九名
 - 八. 大久保・矢野賞
 - (1) 功労賞
 - 生徒会会長
 - 浅野 宏稀(東根一中)
 - 総務員
 - 砂田麻里子(山形六中)
 - (2) 努力賞
 - 運動部部长
 - 富樫 琢磨(東根一中)
 - (2) 努力賞
 - 武田 英大(藤島中)
 - 高橋 直叶(飯野川中)
 - 齋藤 心愛(陵南中)
 - 湯村 真菜(山大附中)
 - 渡邊 花緒(山形四中)
 - 五十嵐小麦(山形十中)
 - 坂口 貴唯(天童三中)
 - 川島和香菜(陵東中)
 - 赤津 結惟(天童二中)
 - (3) 体育賞
 - 野球部
 - 笹 大夏(新庄中)
 - バドミントン部
 - 石山 亮弘(高桶中)
 - 陸上競技部
 - 齊藤 麗(天童四中)
 - 渡邊 能亜(山大附中)
 - 男子バスケットボール部
 - 丹野 敬(山形五中)
 - ボクシング部
 - 須藤 湊太(稲岡中)
 - サッカー部
 - 天野 太智(陵東中)
 - (4) 文化賞
 - 吹奏楽部
 - 河崎 芽衣(天童四中)
 - 英会話部
 - 王 宇桐鑫(金井中)
 - 写真部
 - 横山 彩乃(山形三中)
 - 生物部
 - 土屋 透真(山大附中)
 - 演劇部
 - 丸一 奈和(山形三中)
 - 書道部
 - 安達 寛悟(山大附中)
 - 放送部
 - 近野 夕月(天童一中)
- 三. 優秀賞 (学術・文化部門)
 - 高橋 実莉(山形十中)
 - 横山 彩乃(山形三中)
 - 放送部
 - (スポーツ部門)
 - 松坂 星夏(天童四中)
 - 遠藤 咲来(米沢二中)
 - 男子テニス部
 - 女子テニス部
 - 女子ハンドボール部
- 四. 優等賞
 - 菊地 泰希(山形六中)
 - 渡辺 敬人(山形十中)
 - 遠藤 悠翔(神町中)
- 九. 栄光のメダル
 - (1) 金メダル
 - 阿部 和人(酒田東部中)
 - 福田 有里(蔵王一中)
 - (2) 銀メダル
 - 水泳部
 - 男子テニス部
 - 男子テニス部
 - 女子テニス部
 - (3) 銅メダル
 - 野球部
 - サッカー部
 - 水泳部
 - 女子ハンドボール部
 - (4) 文化賞メダル
 - ボクシング部
 - スキー部
 - 吹奏楽部
 - 写真部
 - 生物部
 - 放送部
 - ダンスドリル部
- 十. 学外賞
 - 日本私立中学高等学校連
 - 合会会長賞
 - 生徒会会長
 - 浅野 宏稀(東根一中)



卒業生総代答辞 浅野 宏稀 (東根一中)

剣道部

野口慶太郎(山形六中)

JRC部

山崎 葉奈(赤湯中)

音楽部

奥山 優正(陵西中)

大橋 りん(山辺中)

水泳部

河井 晴名(蔵王一中)

田苗 妃叶(山形六中)

スキー部

高橋 颯太(築館中)

漫画部

卓球部

原谷 祐希(神町中)

荒木 真(天童三中)

男子テニス部

富樫 琢磨(東根一中)

九. 栄光のメダル

男子テニス部

吉田 太郎(山形二中)

(1) 金メダル

女子テニス部

原田えりな(山形三中)

(2) 銀メダル

女子テニス部

佐藤 珠梨(山形八中)

(3) 銅メダル

ラグビーフットボール部

三浦 楓也(山形一中)

(4) 文化賞メダル

吹奏楽部

河崎 芽衣(天童四中)

吹奏楽部

英会話部

王 宇桐鑫(金井中)

写真部

写真部

横山 彩乃(山形三中)

生物部

生物部

土屋 透真(山大附中)

演劇部

演劇部

丸一 奈和(山形三中)

書道部

書道部

安達 寛悟(山大附中)

放送部

放送部

近野 夕月(天童一中)

生徒会会長

一〇〇M自由形
 卯月 美月(陵南中) 三位
 二〇〇M自由形
 卯月 美月(陵南中) 優勝
 ・山形県選手権水泳競技大会
 【男子】
 四〇〇M自由形
 海野 翼(陵南中) 三位
 【女子】
 二〇〇M自由形
 松坂 星夏(天童四中) 優勝
 四〇〇M自由形
 遠藤 咲来(米沢二中) 優勝
 松坂 星夏(天童四中) 二位
 五〇Mバタフライ
 卯月 美月(陵南中) 優勝
 二〇〇Mバタフライ
 卯月 美月(陵南中) 優勝
男子テニス部
 ・国民スポーツ大会少年男子
 富樫 琢磨(東根一中) 出場
 伊藤 啓太(山形二中) 出場
 ・東北私立高等学校テニス選手権大会
 団体
 個人(シングルス)
 和田 恵輔(上山南中) ベスト8
 個人(ダブルス)
 多田 修造・加藤 悠樹 二位
 ・山形県高等学校新人体育大会
 団体
 個人(シングルス)
 伊藤 啓太(山形二中) ベスト4
 田村 珠透(河北中) ベスト8
 和田 恵輔(上山南中) ベスト8
 多田 修造(山形三中) ベスト8
 重藤 実晴(山形六中) ベスト8
 ・全国選抜高校テニス大会東北
 地区予選大会
 団体 二位
 個人 二位
 ・全国私立高等学校テニス選手権大会
 団体 出場
 個人 出場
 伊藤 啓太・伊藤 啓太
 和田 恵輔・田村 珠透
 加藤 悠樹・多田 修造
 重藤 実晴
 ・東北インデペンデンス選手権大会(ジュニア)
 個人(ダブルス)
 伊藤 啓太・伊藤 啓太 ベスト8
 重藤 実晴・和田 恵輔 ベスト16

・全国選抜高校テニス大会
 団体 出場
 個人(シングルス)
 大内 葵(山形六中) 三位
 三回戦出場
 大内 葵(山形六中)
女子テニス部
 ・国民スポーツ大会少年女子
 大内 葵(山形六中) 出場
 ・東北私立高等学校テニス選手権大会
 団体
 個人(シングルス)
 大内 葵(山形六中) 三位
 大内 茜(山形六中) ベスト8
 個人(ダブルス)
 石川 滯・本田 夏凜 三位
 ・山形県高等学校新人体育大会
 団体
 個人(シングルス)
 大内 葵(山形六中) 優勝
 大内 茜(山形六中) 二位
 小林 結菜(山形六中) 四位
 小笠原愛菜(山形六中) 五位
 ・全国選抜高校テニス大会東北
 地区予選大会
 団体 二位
 個人 二位
 ・全国私立高等学校テニス選手権
 大会
 団体 出場
 個人 出場
 大内 茜・大内 葵
 小笠原愛菜・小林 結菜
 齋藤ひなた・石川 滯
 個人(シングルス)
 大内 葵(山形六中) 出場
 個人(ダブルス)
 大内 葵・大内 茜 二位
 小林 結菜・小笠原愛菜 ベスト16
 ・全国選抜高校テニス大会
 団体 出場
 個人 出場
 大内 茜・大内 葵
 小笠原愛菜・齋藤ひなた
 石川 滯・本田 夏凜
 木村 奏音

吹奏楽部
 ・山形県アンサンブルコンテスト
 ・全日本中学生・高校生管打楽器
 ソロコンテスト東北大会
 半沢 悠翔(山形六中) 銀賞
 ・村山地区吹奏楽連盟合奏交流
 講習会
 村山地区高等学校吹奏楽合同
 演奏会
美術部
 ・山形県高等学校総合文化祭
 長濱 里葉(山形九中) 努力賞
写真部
 ・山形県高等学校総合文化祭
 佐直 里瑚(神町中)
 宗片 美結(山形五中) 優秀賞
 木村 朱純(山大附中) 優秀賞
 高橋 咲花(白鷹中) 優秀賞
 ・山形県高校生フォトコンテスト
 高橋 咲花(白鷹中) 第二席
 佐直 里瑚(神町中) 入選
 宗形 柚希(山形四中) 佳作
 鈴木 那奈(山大附中) 佳作
生物部
 ・山形県高等学校総合文化祭
 科学専門部
 ・山形県探究学習課題研究発表会
 令和六年度A1甲子園inやまがた
演劇部
 ・令和六年度冬季公演 開催

書道部
 ・東邦書道会書き初めコンクール
 高校の部
 石川 心葉(楯岡中) 大賞
放送部
 ・山形県高等学校総合文化祭
 ビデオメッセージ部門 二位
JRC部
 ・小児がん支援レモネードスタンド
 プロジェクト 参加
 赤い羽根共同募金 活動参加
 ・山形県高校青少年赤十字連絡協議会
 東日本大震災追悼「いのちの灯」参加
ダンスドリル部
 ・ダンスドリル秋季競技大会東北大会
 KICK部門 二位
 SONG・POM部門Small編成 優勝
 Ms.SOLO部門
 佐藤 珠有(神町中) 四位
 細谷百々葉(高橋中) 出場
 ・USA Regionals東北大会
 オープン部門 二位
 SONG・POM部門Small編成 二位
 ・全国高等学校ダンスドリル冬季大会
 KICK部門 三位

【各種表彰】
 ・日本大学付属高等学校等第四一回
 文芸コンクール
 俳句 森 理葉(下里中)
 佳作 和田 恵輔(上山南中)
 村山結衣香(中山中)
 大内 愛空(東根三中)
 読書感想文
 黒田 慈愛(天童一中)
 ・山形県防犯広報作品コンクール
 渡辺優実子(山大附中) 優良賞
 ・第一三回お弁当甲子園
 学校賞
 山之内咲月(山大附中) 受賞
 石澤 希尚(山形六中) 入選
 税に関する高校生の作文
 三上 心音(金井中)
 山形開税会会長賞

祝・全国優勝

スキー部 布施 飛雄真 (山形三中)

二月に北海道で行われた全国高等学校スキー大会で、男子スペシヤルジャンプに出場した二年布施飛雄真が、見事優勝を果たした。

競技を始めたのは小学四年生と、競技歴は他の高校生ジャンパーに比べて短いという。「飛びすぎると怖いけれど、飛んでいるときの感覚は心地良い」と語る視線は、すでに最高学年のシーズンを

見据えている。「七月には競技シーズンが始まる。大人の選手とも互角に戦える力を磨き、勝つことを目指す。」さらなる飛躍を期待したい。

(写真提供/山形新聞社)




体育着がリニューアルされました

令和七年度新入生より、従来の男女別の体育着に替わって、赤と紺を基調とした新デザインの体育着が導入された。真新しい体育着に身を包んだ一年生は、新入生オリエンテーションの一環で実施されるハイキングに臨んだ。

本校では、昨年度に内履きがリニューアルされたほか、女子制服のスラックス・夏服での指定ポロシャツもすでに導入されている(いずれも購入は希望者)。時代と共に進化する学校の一端が、生徒の服装にも表れている。

学年主任あいさつ

志を胸に

夢の扉を開く

第一学年主任



園田 剛樹

ご入学おめでとうございます。アイアンシユタインは「人生は自転車に乗るようなものだ。倒れないようにするには走

大切な一年

第二学年主任



伊藤 恵二

「ローマは一日にして成らず」という言葉があります。それがそれぞれの段階を経なければ、完成にたどり着くことはできないということを教えてくれる言葉です。第二学年にあな

先を見つめて、

覚悟をもって

第三学年主任



松浦 正治

この一年間は、一人一人が異なる時間でも、同じ一年という時間でも、同じ一人が異なる時間でも、過ごすこととなります。就職や専門学校を受験、

大学推薦入試は夏休み明けには本格的な準備や試験が始まります。また大

進路決定に向けて気ぜわしく動かなければならぬ

らなければならぬ。と言いました。大きな夢

新任教職員紹介

よろしくお願ひします。

- 先生方に聞きました
- ①担当教科
- ②趣味
- ③好きな言葉



佐々木吉信さん

①事務長

②硬式テニス

③「誠実さと信念だけが人間を価値あるものにする」



沼澤 和哉先生

①理科

②水族館巡り

③「しあわせはいつも、じぶんのこころがきめる」



長谷川真生さん

①事務室庶務係

②温泉巡り・料理

③「未来は僕らの手の中」



花輪 孝さん

①用務員

②晩酌

③「一生懸命」



渡辺 憲雄先生

①数学

②サッカー

③「初心忘るべからず」



澁谷 徹先生

①英語

②読書・音楽鑑賞

③「一隅を照らす」



令和六年度途中より



佐藤 精二さん

①用務員

②バイクツーリング

③「一石三鳥」

退職教職員紹介

河田 勤先生

(英語)

阿部 亮子先生

(特別教育支援員)

鶴浦 悦子先生

(理科)

大変お世話になりました。ありがとうございました。



海洋プラスチックを減らすには



山形花笠まつりを広めるには



文房具から考える環境問題



なぜ山形でラーメンが人気なのか

令和六年度 一年生 探究学習発表会

二月一九日(水)に二年生の探究学習発表会が行われた。

探究学習は二年生のキャリア学習の一環として、年間を通して取り組んできた。テーマの一例として、「メンタルと運動パフォーマンスの関係性」山形市の郷土料理と花笠まつり「SDGs」

「AI」「MineCraft」などが挙げられる。中には、東北芸術工科大学の先生にご指導をいただき、活動を進めた班もあった。当日は、各クラスから選出された代表二グループが、これまで探究してきた成果物を堂々と発表した。発表後のアンケート結果には、新たな発見や学びを得られたといった多数の声があり、一年間の活動を締めくくる有意義な発表会となった。

イギリス ケンブリッジ大学
ペンブルック・カレッジ
イースタープログラム

三月二十四日から四月一〇日にかけて、日本大学付属生の海外研修プログラムに、本校生三名が参加した。

自立と成長を美観した海外研修
 村山結衣香（中山中）

今回の海外研修を通して、私はさまざまなことを学びました。

一つ目は、自分がどれだけ周囲の人に支えられて生活していたかということ。イギリスでは、食事、洗濯、体調管理、貴重品の管理などをすべて自分で行う必要があります。自分で行う必要がありました。そうしたことを通して、ケンブリッジ大学での講義や、現地の大学生が企画してくるアクティビティなどにも参加しました。研修先での活動と日常生活の両立は想像以上に大変で、自立して生活することの難しさを実感しました。

二つ目は、英語を積極的に話すことの大切さです。授業はもちろんのこと、買い物やイベントなどでも現地の方とコミュニケーションを取りました。最初は戸惑うこともありましたが、実際に話してみると、皆さんとてもフレンドリーで丁寧な言葉が返ってきました。



左から梅本君、金さん、村山さん

ると、言い換えたり、わかりやすく説明してくれたりすることも多く、大変勉強になりました。

今回の研修を通して、英語力やイギリスの文化を学ぶことができただけではなく、日本での生活のありがたみも改めて感じることができました。とても貴重で有意義な経験だったと思います。

忘れられない経験

梅本 尚（山形一中）

ケンブリッジで過ごした一八日間は、私のこれまでの人生の中でも特に印象深く、忘れたい貴重な体験となりました。歴史と伝統を感じさせる美しい街並みと、豊かな自然に囲まれた環境の中で、語学研修を通して多くのことを学ぶことができました。

毎日の授業はすべて英語で行われ、自分の英語力を実践的に磨く貴重な機会となりました。最初は英語を話すことに対して恥ずかしさや不安もありましたが、回を重ねるごとに少しずつ自信を持つ

て、言い換えたり、わかりやすく説明してくれたりすることも多く、大変勉強になりました。

今回の研修を通して、英語力やイギリスの文化を学ぶことができただけではなく、日本での生活のありがたみも改めて感じることができました。とても貴重で有意義な経験だったと思います。

忘れられない経験

梅本 尚（山形一中）

ケンブリッジで過ごした一八日間は、私のこれまでの人生の中でも特に印象深く、忘れたい貴重な体験となりました。歴史と伝統を感じさせる美しい街並みと、豊かな自然に囲まれた環境の中で、語学研修を通して多くのことを学ぶことができました。

毎日の授業はすべて英語で行われ、自分の英語力を実践的に磨く貴重な機会となりました。最初は英語を話すことに対して恥ずかしさや不安もありましたが、回を重ねるごとに少しずつ自信を持つ

巡ってきたのが、今回のイースタープログラムでした。実際にイギリスに渡ってみると、まさに「想像の10倍」も広く深い世界が広がっていました。特に印象的だったのは、名門・ペンブルックカレッジの先生方や、ケンブリッジ大学の他のカレッジから集まった親切なP.A.（プログラムアシスタント）の方々との交流です。私たち参加者のために多彩なイベントやワークショップを企画してくださったほか、市内のガイドツアーを通して、歴史ある建築や有名なレストラン、個性的な雑貨店など、さまざまな文化を紹介していただきました。当初は、授業が難しすぎたのではないかと不安に感じていましたが、アカデミックな学びに加え、ムービーナイトやスポーツ、アフタヌーンティーなど、楽しみながら異文化に触れる機会も多くありました。そうした活動をを通して、現地の学生や他国からの参加者との交流も深まり、とても充実した日々を過ごすことができました。

Moving on to the next chapter

金 莉奈（山形三中）

留学でも旅行でも、「海外に行く」というのが私の夢でした。そして、その夢を叶える機会として

私はますます海外に対する関心を強く持つようになり、今後はこの興味や好奇心を大切に、将来は世界中を飛び回りながら多くの人と関わり、異文化の架け橋となるような仕事に就きたいです。

令和六年度九州修学旅行

二年生は、一月一日から四泊五日の日程で、三つの隊に分かれて九州修学旅行へ出発した。長崎県・福岡県・佐賀県を中心とした訪問予定地の歴史や多様な文化に関して十分に事前学習に取り組み、計画を立てたことで、生徒一人ひとりが目的意識を明確にして修学旅行へと出発することができた。

九州の多様な文化や食に触れるとともに、戦争遺構を訪れて戦争の恐ろしさを実感し、平和の尊さを学んだことで、グローバル社会で主体的に活躍・貢献できる素養を身につけることにつながったのではないだろうか。普段の学校生活とは異なる雰囲気を楽しみながら、旅行のしおりで行程や注意事項を確認し、時間や公共の場でのマナーを守って行動することができた。

生徒たちの笑顔と満足した表情が多く見られたことから、さまざまな経験を重ねることができた有意義な修学旅行であったことが窺える。

- 主な行程
- 一日目…大冨洗平和記念館
 - 二日目…佐世保港クルーズ、ハウステンボス
 - 三日目…長崎平和公園、原爆資料館、長崎市内特別研修
 - 四日目…クラス別研修
 - 五日目…太宰府天満宮



| 令和7年度 部活動体験会 | |
|--------------------------|----------------|
| 第1回 8月2日(土) | 第2回 8月11日(月・祝) |
| 集え、中学生！日大山形の熱い部活動を体験しよう。 | |

※部活動体験会、学校説明会ともに詳細は後日、本校ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

※上記以外の期日に学校参観を希望なさる方は、お電話の上ご来校ください。
(☎023-641-6631 担当/佐藤祐平・橋本)

| 令和7年度 学校説明会 | |
|-------------------------------------|---------------|
| 第1回 10月11日(土) | 第2回 10月25日(土) |
| 第3回 11月9日(日) | 第4回 11月22日(土) |
| 第5回 12月6日(土) | |
| 全体説明会、特進コース説明会、個別相談、部活動見学などを実施予定です。 | |

令和6年度卒業生の進路状況について

進路指導主任 大江 和司



卒業生288名の進路状況は4年制大学204名(70.8%)、短期大学11名(3.8%)、専門学校53名(18.4%)、就職9名(3.1%)、その他11名(3.8%)であった。
特筆すべき点としては、日本大学の全16学部へ推薦・一般を合わせて延べ162名が合格、国公立大学は北海道大学や東北大学といった旧帝国大学をはじめ、筑波大学や国際教養大学といった難関国公立大学、さらには山形大学や新潟大学などを中心に計29名が合格、他の私立大学も早稲田大学・東京理科大学・中央大学などをはじめとする難関大学に多数合格したことが挙げられる。

令和6年度卒業生は新課程の初年度という、学びの歴史的転換期に高校生活を送ってきた生徒たちであった。従来の学習経験や受験対策では対応しきれない、まさに「未知なるもの」への挑戦を余儀なくされる場面も多く、その道のりは決して平坦なものではなかったと想像できる。しかしながら、先生方の熱意あふれる指導と生徒諸君一人ひとりの計画的かつ継続的な努力の積み重ねにより、素晴らしい進路目標達成を実現することができた。

令和6年度 主な合格実績

※延べ人数
※()内の数字は、過年度生で内数
令和7年3月31日現在

日本大学・短期大学部 164名

| | |
|---------|-----|
| 法学部 | 16名 |
| 文理学部 | 14名 |
| 経済学部 | 15名 |
| 商学部 | 13名 |
| 芸術学部 | 4名 |
| 国際関係学部 | 9名 |
| 危機管理学部 | 3名 |
| スポーツ科学部 | 4名 |
| 理工学部 | 23名 |
| 生産工学部 | 20名 |
| 工学部 | 24名 |
| 医学部 | 2名 |
| 歯学部 | 1名 |
| 松戸歯学部 | 4名 |
| 生物資源科学部 | 7名 |

| | |
|-------|----|
| 薬学部 | 1名 |
| 法学部二部 | 2名 |
| 短大船橋 | 1名 |
| 短大三島 | 1名 |

国公立大学・短期大学 38(4)名

| | |
|-----------------|-------|
| 北海道大学 総合理系 | 1名 |
| 室蘭工業大学 理工 | 1名 |
| 岩手大学 理工 | 1名 |
| 農 | 1名 |
| 東北大学 文 | 1名 |
| 宮城教育大学 教育 | 1名 |
| 山形大学 地域教育文化 | 1名 |
| 人文社会科 | 1名 |
| 理 | 3(2)名 |
| 工 | 5名 |
| 農 | 2名 |
| 医(看護) | 1名 |
| 福島大学 人文社会 | 2名 |
| 筑波大学 人文・文化 | 1名 |
| 電気通信大学 情報理工 | 1(1)名 |
| 新潟大学 法 | 1名 |
| 経済 | 1(1)名 |
| 国際教養大学 国際教養 | 1名 |
| 山形県立米沢栄養大学 健康栄養 | 1名 |
| 山形県立保健医療大学 保健医療 | 3名 |
| 会津大学 コンピュータ理工 | 1名 |
| 都留文科大学 教養 | 1名 |
| 名城大学 国際 | 1名 |
| 山形県立米沢女子短期大学 | 5名 |

日本大学以外の私立大学・短期大学 134(12)名

| | |
|--------|-------|
| 早稲田大学 | 3名 |
| 東京理科大学 | 2名 |
| 中央大学 | 2名 |
| 法政大学 | 1名 |
| 青山学院大学 | 1(1)名 |
| 立教大学 | 2(2)名 |
| 芝浦工業大学 | 1名 |
| 津田塾大学 | 1名 |
| 東京歯科大学 | 1名 |
| 東京女子大学 | 1名 |
| 明治学院大学 | 3(1)名 |

| | |
|------------|--------|
| 関西大学 | 1名 |
| 富士大学 | 2名 |
| 東北学院大学 | 19(1)名 |
| 東北工業大学 | 4(2)名 |
| 東北福祉大学 | 26名 |
| 宮城学院女子大学 | 1名 |
| 仙台白百合女子大学 | 1名 |
| 仙台青葉学院大学 | 3名 |
| 東北文化学園大学 | 1名 |
| 東北芸術工科大学 | 4(1)名 |
| 東北公益文科大学 | 5名 |
| 東北文教大学 | 2名 |
| 東日本国際大学 | 1名 |
| 国際医療福祉大学 | 2名 |
| 白鷲大学 | 1名 |
| 東京福祉大学 | 1名 |
| 高崎健康福祉大学 | 1名 |
| 群馬バース大学 | 1名 |
| 聖学院大学 | 1名 |
| 東京国際大学 | 2名 |
| 文京学院大学 | 1名 |
| 千葉工業大学 | 1名 |
| 中央学院大学 | 4名 |
| 北里大学 | 1名 |
| 国立音楽大学 | 1名 |
| 工学院大学 | 1名 |
| 国土館大学 | 1名 |
| 駒澤大学 | 1名 |
| 順天堂大学 | 1名 |
| 東洋大学 | 2名 |
| 日本女子体育大学 | 1名 |
| 日本体育大学 | 1名 |
| 立正大学 | 2名 |
| 東京医療保健大学 | 1名 |
| 神奈川大学 | 1名 |
| 相模女子大学 | 1名 |
| 新潟薬科大学 | 2名 |
| 新潟医療福祉大学 | 2名 |
| 日本福祉大学 | 1名 |
| 京都産業大学 | 1名 |
| 京都橘大学 | 1名 |
| 近畿大学 | 2(2)名 |
| 岡山理科大学 | 1(1)名 |
| 仙台青葉学院短期大学 | 3(1)名 |
| 仙台赤門短期大学 | 1名 |

専門学校 56(1)名

| | |
|--------------------|-------|
| 日本大学医学部附属看護専門学校 | 1名 |
| 国立病院機構山形病院附属看護学校 | 1名 |
| 山形医療技術専門学校 | 2名 |
| 山形県立産業技術短期大学校 | 3(1)名 |
| 山形厚生看護学校 | 6名 |
| 山形市立病院済生館高等看護学院 | 2名 |
| 山形歯科専門学校 | 4名 |
| 山形調理師専門学校 | 1名 |
| 山形美容専門学校 | 3名 |
| 山形理容学校 | 1名 |
| 山形スポーツ医療福祉専門学校 | 1名 |
| 大原ビジネス公務員専門学校山形校 | 5名 |
| 山形スポーツ医療福祉専門学校 | 1名 |
| 仙台ビューティーアート専門学校 | 2名 |
| 仙台リゾート&スポーツ専門学校 | 1名 |
| 仙台医健・スポーツ専門学校 | 5名 |
| 仙台大原簿記情報公務員専門学校 | 2名 |
| 仙台徳州看護専門学校 | 1名 |
| 東北保健医療専門学校 | 1名 |
| 葵会山台看護専門学校 | 1名 |
| 仙台デザイン&テクノロジー専門学校 | 2名 |
| 国際医療看護福祉大学校 | 1名 |
| ベルエポック美容専門学校 | 2名 |
| 城西放射線技術専門学校 | 1名 |
| 早稲田美容専門学校 | 1名 |
| 東京モード学園 | 1名 |
| 日本工学院専門学校 | 2名 |
| 武蔵野調理師専門学校 | 1名 |
| 文化服装学院 | 1名 |
| 専門学校ESPインタテインメント東京 | 1名 |

就職 10名

| | |
|-----------------|----|
| 自衛官一般曹候補生 | 1名 |
| 自衛官候補生 | 1名 |
| 大石田町職員 | 1名 |
| 宮城県警察 | 1名 |
| 株式会社カーサービス山形 | 1名 |
| 株式会社エフピコ山形 | 2名 |
| 株式会社ヤマダホールディングス | 1名 |
| 福洋水産株式会社 | 1名 |
| など | |

写真提供 印刷 写真提供

〒990-1243 山形市鳥居ヶ丘四一五五

電話 023-641-2433

FAX 023-641-1663(代)

URL 023-641-1663

https://www.ymgc.hs.nihon-u.ac.jp

(株)大風印刷

フオトイシヤマ

編集後記

令和六年秋、校舎の新築・改修工事が始まった。先陣を切ったのは、教員室が入っている管理棟の北側壁にあった二号館が取り壊された。窓から外を眺めれば常にそこにあった建物は、すでにない。見慣れた風景に戸惑いを感じているのは、私だけではないだろう。

二号館の使用が始まったのは昭和三年。驚くべきは、本校創設の年である(当時は山形第一高等学校)。完成前の仮校舎は現在の霞城公園内にあり、同年九月には教員、生徒・保護者総出で移転作業を行ったそう。一日の作業を行ったと「山形大学50周年記念誌」の記事からは、新校舎が完成した当時の喜びに満ちた様子が伝わってくる。その後、校舎は二号館と呼ばれるようになった。

あれから六十七年。創設以来、全ての生徒を見守ってきた「恩師」が定年退職を迎えた。不肖の教え子にとって「恩師」の古風な姿を時代遅れと感じることもあった。その歩みを振り返るとともに、慰労と感謝の意を伝えたい。

大変お世話になりました。ありがとうございます。